



RAISONANCE

FOR IMMEDIATE RELEASE

プレスリリース

ポジティブワン、レイゾナンス製NFCフォーラムのデジタルテストツール販売開始

フランスに本社を置くレイゾナンス社は、非接触型スマートカードNFCのための完全かつ革新的なNFCデジタルアナライザ及びテストツールとして、市場で高い評価と実績を有している。日本でのモバイル市場の非接触型決済機能として、フェリカが主流であるが、世界規模でみた場合、NFCが主流であり、世界規模でのNFCリーダライタ、カードの規模は計り知れない。そして、NFC市場の広がりとともに、ISO準拠やNFCフォーラム準拠のテストツールのニーズが高まり、レイゾナンス社は、NFCモバイルのテストツールとしても注目を浴びている。

現在、GSMやUMTSのモバイルフォンのなかで、UICC (Universal Integrated Circuit Card)と言われるSIMカードが対応されている。UICC (SIMカード)には、NFC(Near Field Communication : 近距離無線通信)を内蔵し、CLF(Contact less Frontend)とUICCのインターフェースが規格化されており、SWP (Single Wire Protocol)のエミュレート及びスパイができる環境として、レイゾナンス製「ContactLAB(コンタクトラボ)」を利用し、ULCとUICC間の通信管理およびHCI (Host Controller Interface)においても規格化され、ISO7816のエミュレート及びスパイできる環境としても、レイゾナンス製「ContactLAB(コンタクトラボ)」を利用可能。NFCモバイルフォンと外部のNFCリーダライタ環境とエミュレート環境を構築するため、レイゾナンス製「ProxiLAB(プロシキラボ)」を利用し、ISO14443に準拠したNFCのエミュレート環境の構築が可能である。同様に、NFCのプロトコル・シグナルのアナライザとしてレイゾナンス製「ProxiSPY(プロシキスパイ)」を利用可能である。

今回、レイゾナンスはNFCフォーラムのメンバーとして参加し、NFCフォーラム準拠のアンテナを「ProxiLAB(プロシキラボ)」に拡張し、アクティブ/パッシブ/ピアツーピアといったデジタルレイヤでのエミュレーション及びテスト環境を構築を可能とし、NFCのテスト環境をさらにカバーした。

但し、NFCフォーラム、SWP、ISO7816等のISO準拠テストは、レイゾナンスの戦略的パートナーであるソリアティス社によって、これらの完全準拠なテスト・スクリプトが提供される。ソリアティス「Scirpits Frame(スクリプトフレーム)」というグラフィックユーザーインターフェースから、テスト・スクリプトの指定、

編集、テスト、レポート機能がサポートされている。このテストフレームは、レイゾナンス「ContactLAB(コンタクトラボ)」や「ProxiLAB(プロシキラボ)」からエミュレートされたシグナル情報を自動的に認知し、テストを行うことが可能。

ポジティブワンでは、ソリアティスの NFC フォーラム等のテストスイートについても、日本総代理店として、販売及びサポートを行っている。



ポジティブワン株式会社

ポジティブワン株式会社 (www.positive-one.com) は、エンベデッド・システムインテグレータとして、グローバルのスタンダードな高耐用性・高信頼性の各種ボード、ソフトウェア、開発ツール等を販売すると同時に、エンベデッドからPC、モバイル、サーバーを含むアプリケーションの受託開発を受けることが可能なユニークな企業です。最適なシステム提案を行い、お客様に、よりご満足いただけるソリューションカンパニーを目指しております。

当ニュースに関するお問い合わせ窓口

ポジティブワン株式会社

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-12-1 渋谷マークシティ・ウエスト 22F
TEL 03-5330-8648 FAX 03-4360-5301

E-mail : poc_sales@positive-one.com URL : <http://www.positive-one.com>